

2021年2月期 第2四半期決算説明資料



アークランドサカモト株式会社
2020年10月15日

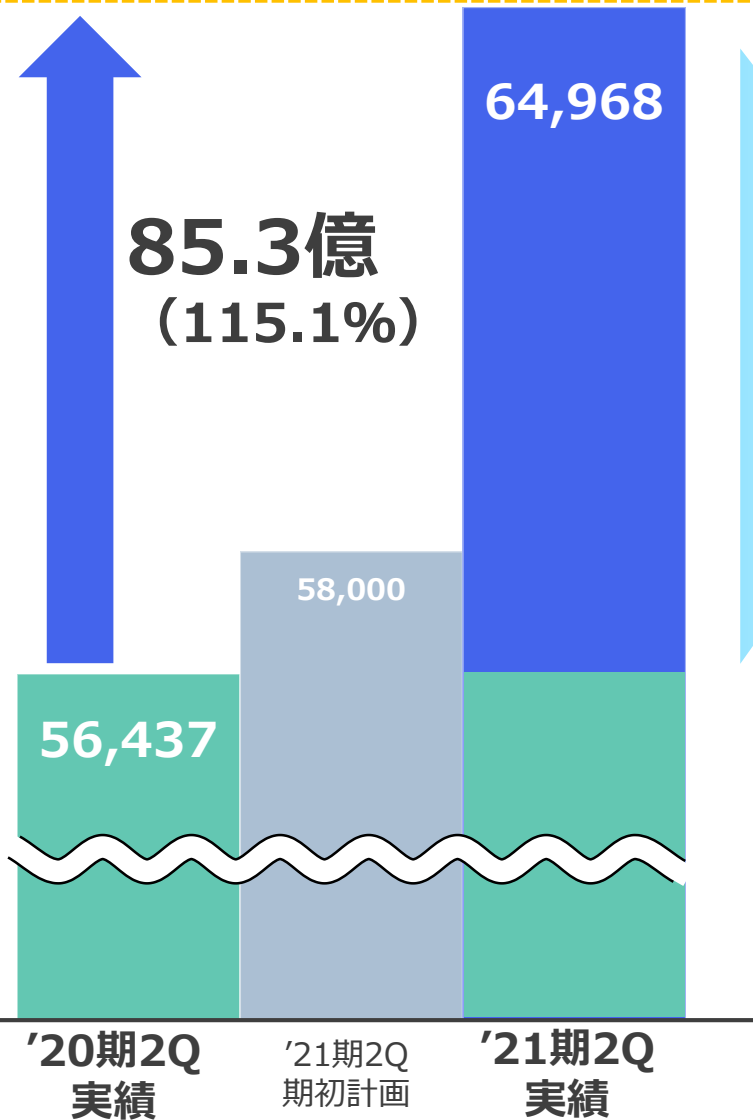
全体の構成

- 1 2021年2月期 第2四半期業績報告
- 2 通期（2021年2月期）連結業績の見通し
- 3 HC事業について
- 4 外食事業について
- 5 現状の課題とビバホームについて

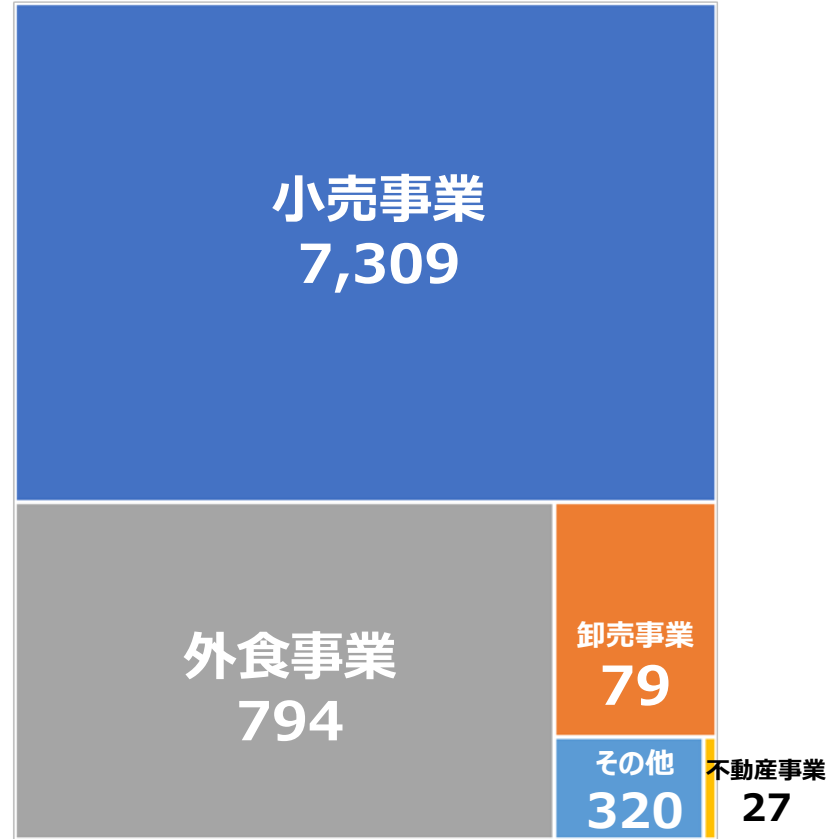
1. 2021年2月期 第2四半期売上高



連結売上高推移



事業別売上高増加額 (百万円)

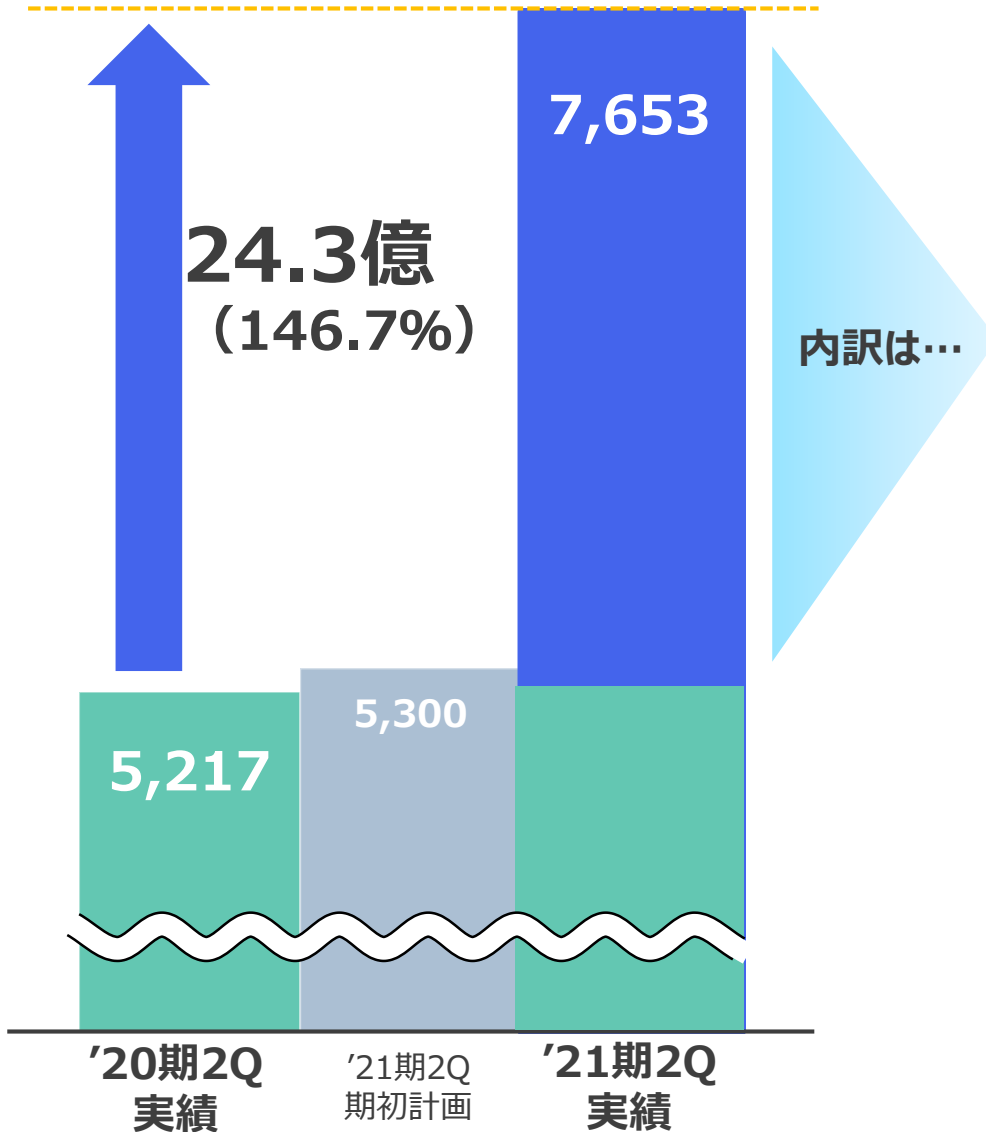


コロナの巣ごもり需要で小売事業が売上をけん引。外食事業もフリースタANDING店舗のテイクアウトに注力し、他社に比べれば売上減少を最小限とした。

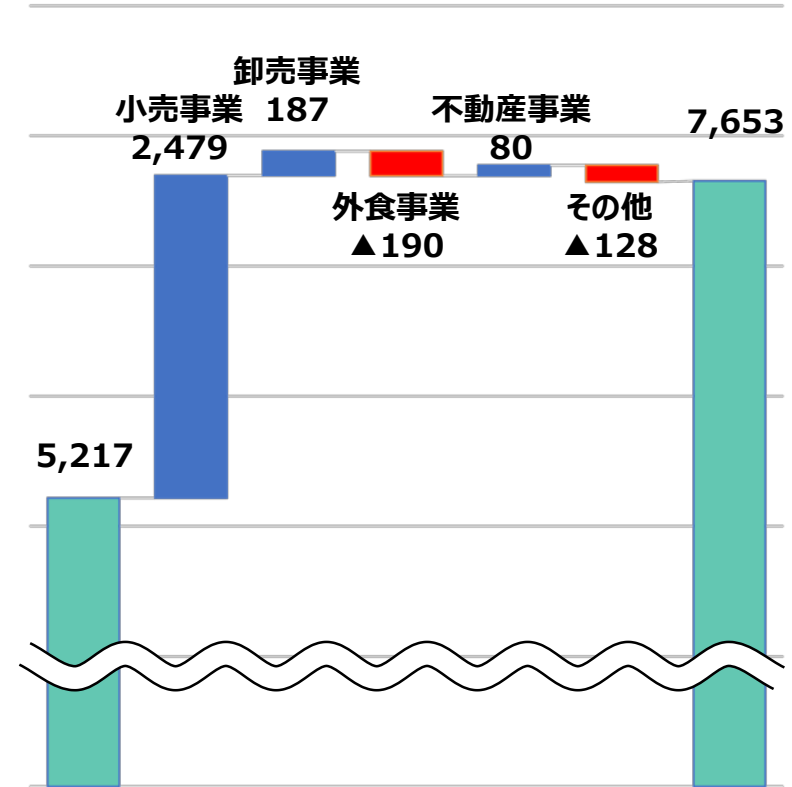
1. 2021年2月期 第2四半期営業利益高



連結営業利益高推移



事業別営業利益増加額 (百万円)



小売事業はPB商品開発を進め、荒利率を31.0%から31.6%に高め、全体の営業利益率の押し上げに貢献した。

1. 貸借対照表、キャッシュフロー



■ 貸借対照表

(単位：百万円)

	2020/2期末	2020/8月末	差異	
有形固定資産	49,037	51,415	2,377	子会社3社連結：21.6億
長短期借入金	3,800	46,010	42,210	長期借入：7.7億 短期借入：414.4億
利益剰余金	60,657	64,773	4,116	

■ キャッシュフロー

	2019/8期	2020/8期	差異	
営業活動による CF	4,146	8,749	4,603	税金等調整前利益：24億 たな卸資産の増減額：12.6億
投資活動による CF	▲4,386	▲48,616	▲44,230	関係会社株式取得：▲435.9億
財務活動による CF	645	39,809	39,164	短期借入金の純増額：389.2億
現金預金	18,805	20,055	1,250	

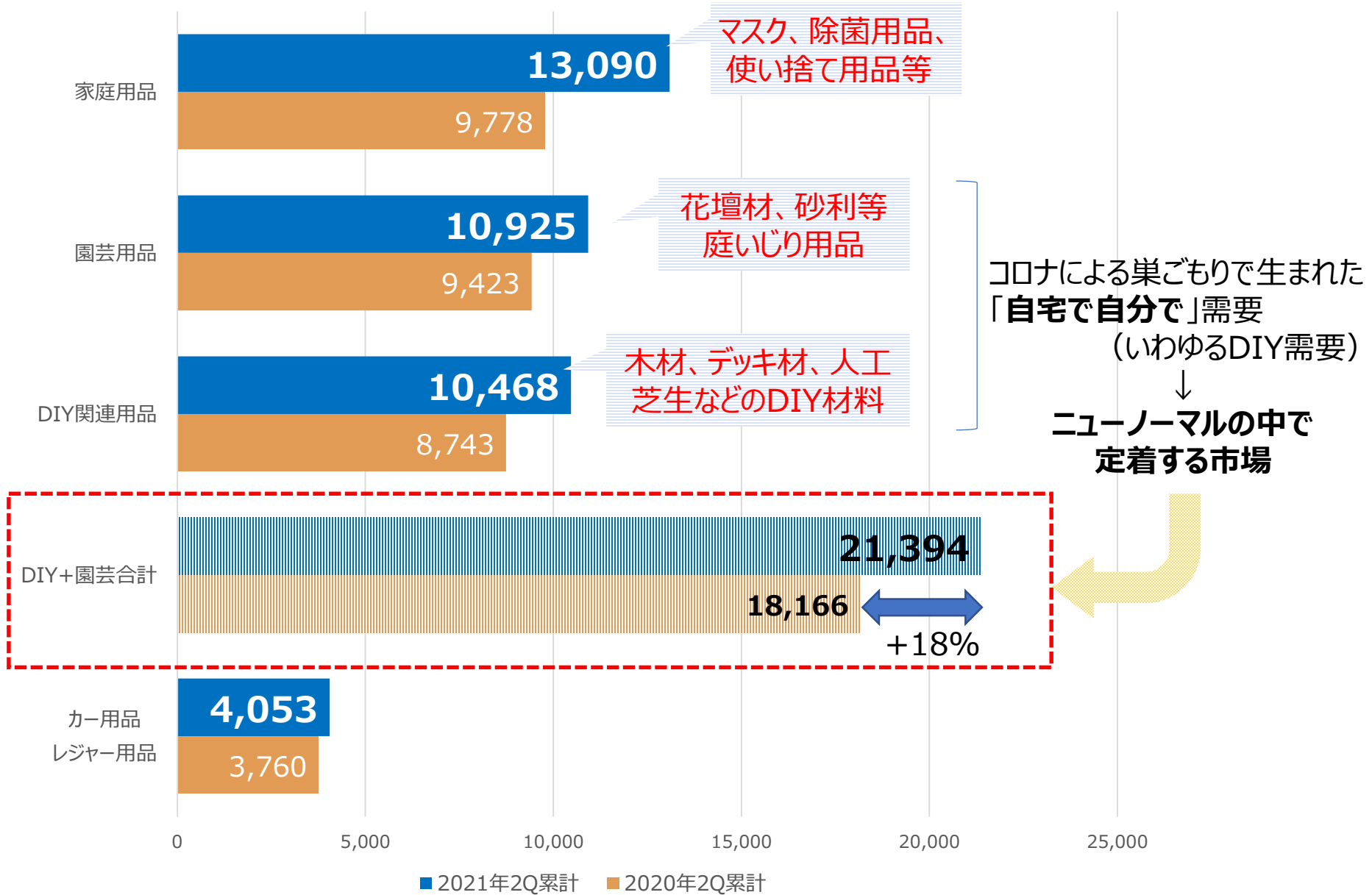
2. 通期（2021/2期）の連結業績見込



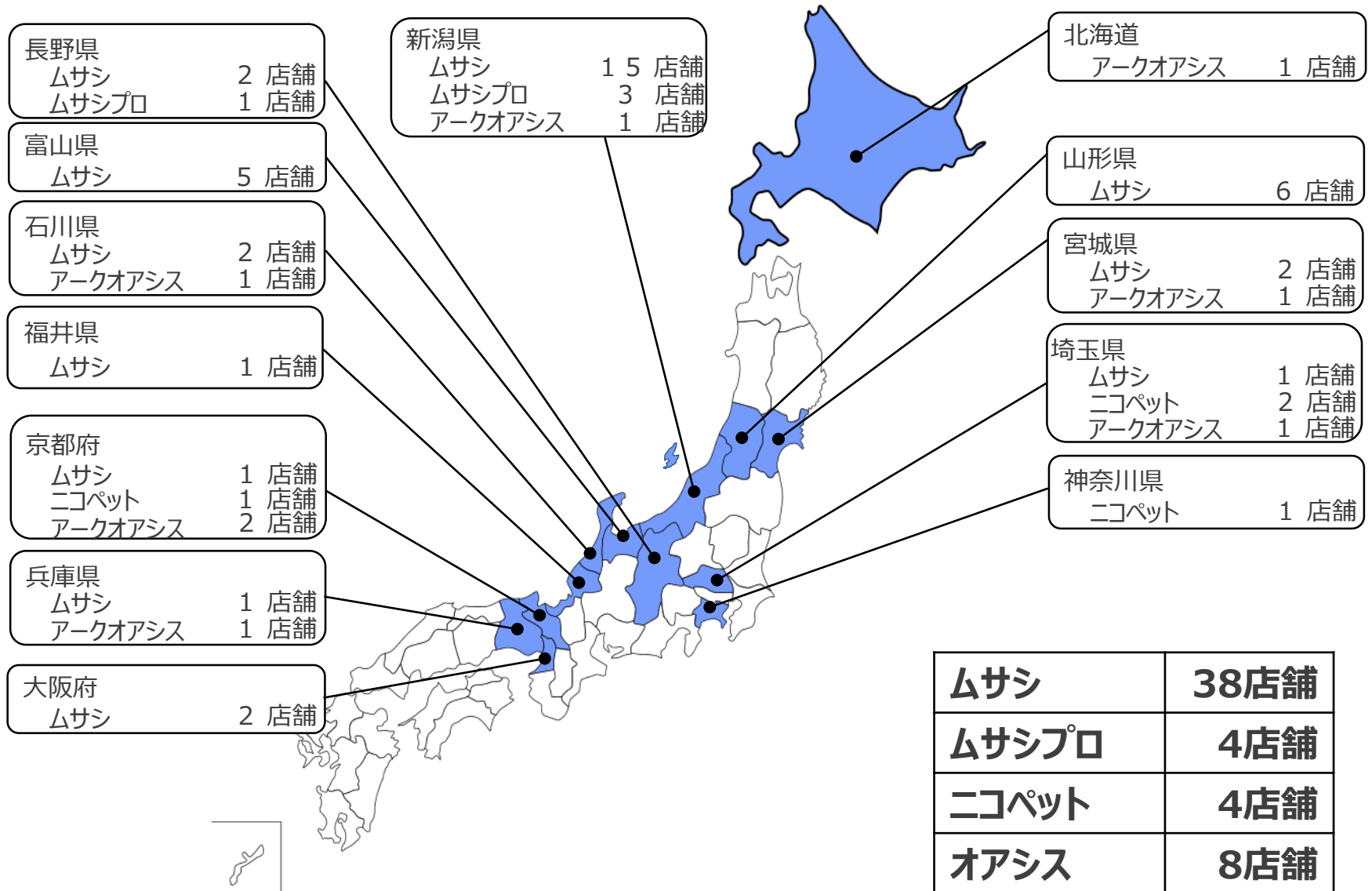
(単位：百万円、%)

	2020/2期		2021/2期（計画）		
		構成比		構成比	前期比
売上高	112,684	100.0	125,179	100.0	111.0
売上総利益	43,914	39.0	50,122	40.0	114.1
販管費	34,338	30.5	37,652	30.1	109.7
営業利益	9,575	8.5	12,470	10.0	130.2
営業外損益	819	0.7	736	0.6	89.9
経常利益	10,394	9.2	13,207	10.6	127.1
減価償却費	2,660		3,200		120.3
設備投資額	7,134		5,200		72.9

3. HCの既存店売上と品目別増減



3. HC事業の店舗網



3. HC：上半期のトピック

◆コロナ対策～PBで除菌プロダクトラインを充実
周りで欠品している時期にも商品供給を実現！



不織布マスクを調達。
欠品を起こさずに
マスク供給を3月から継続



マスクの蒸し暑さ対策
コールドマスクに次いで
アイスマスクをPB開発
涼しいマスクを継続的に供給



BLACK

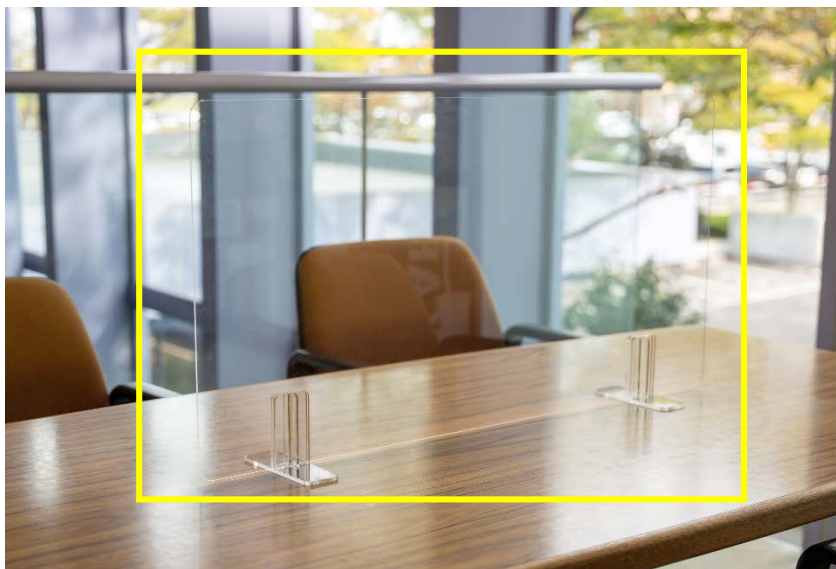


呼吸しやすい立体マスクを開発、発売。
冬に向けて秋冬柄のマスクも準備中



3. HC : 上半期のトピック

◆コロナ対策～経済を止めない！ 飛散防止用PB商品



透明度が高く、商談を阻害しない
簡単組立てアクリル衝立を発売！



安価なものや、メガネの上からもかけられる
フェイスシールドを開発、発売！



3. HC：上半期のトピック

◆コロナ対策～お客様を守る取り組み

サッカー台設置（お客様自身で袋詰め）



全店舗に早期から
足踏み式手指消毒液設置



レジのシールド設置

お客様への注意喚起を掲示



安心してお買い物をしていただくために。

全従業員が出勤時の検温、マスクの着用、手洗いと手指の消毒など、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取り組みを継続してまいります。

お客様へのお願い



店内混雑緩和のため、最少人数でご来店ください。



できるだけ短時間での買い物を願いたします。



ご来店の際はマスクを着用してください。



体調の優れない方、37.5度以上の発熱がある方はご来店をご遠慮ください。



お買い物中は、他のお客様との距離を十分にとって買い回りください。

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご理解とご協力をお願い申し上げます。

3. HC：上半期のトピック

◆コロナ対策～従業員を守る取り組み

- 学校休校等に伴う休業補償対応
- 慰労金の支給
- マスク配布

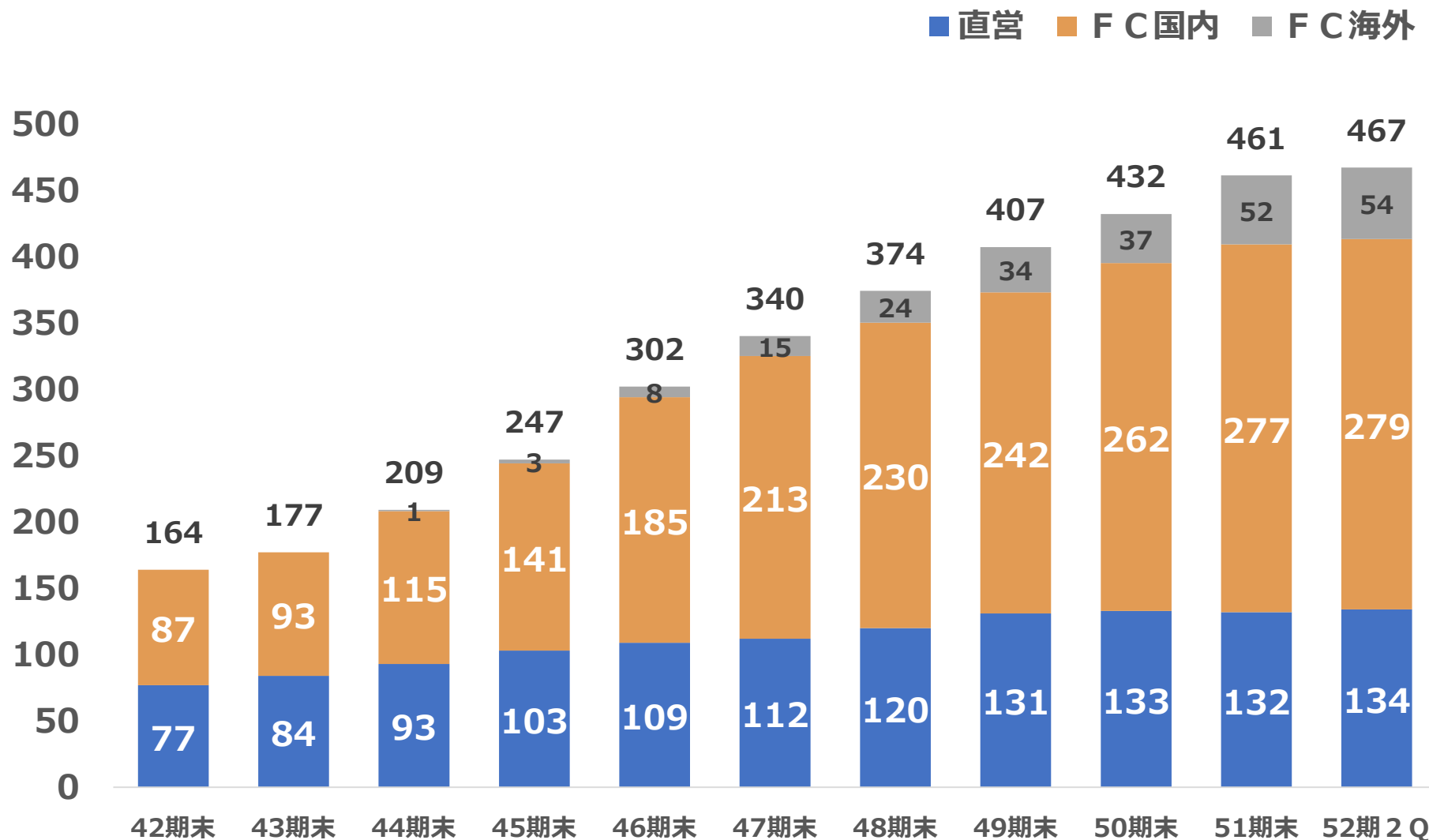
→従業員、取引先様への入店時検温実施
↓事務所、休憩室のイスの間引き
↓パソコン、ハンディターミナル使用前後の手指消毒



4. 外食事業：店舗展開 (2020年6月30日現在)



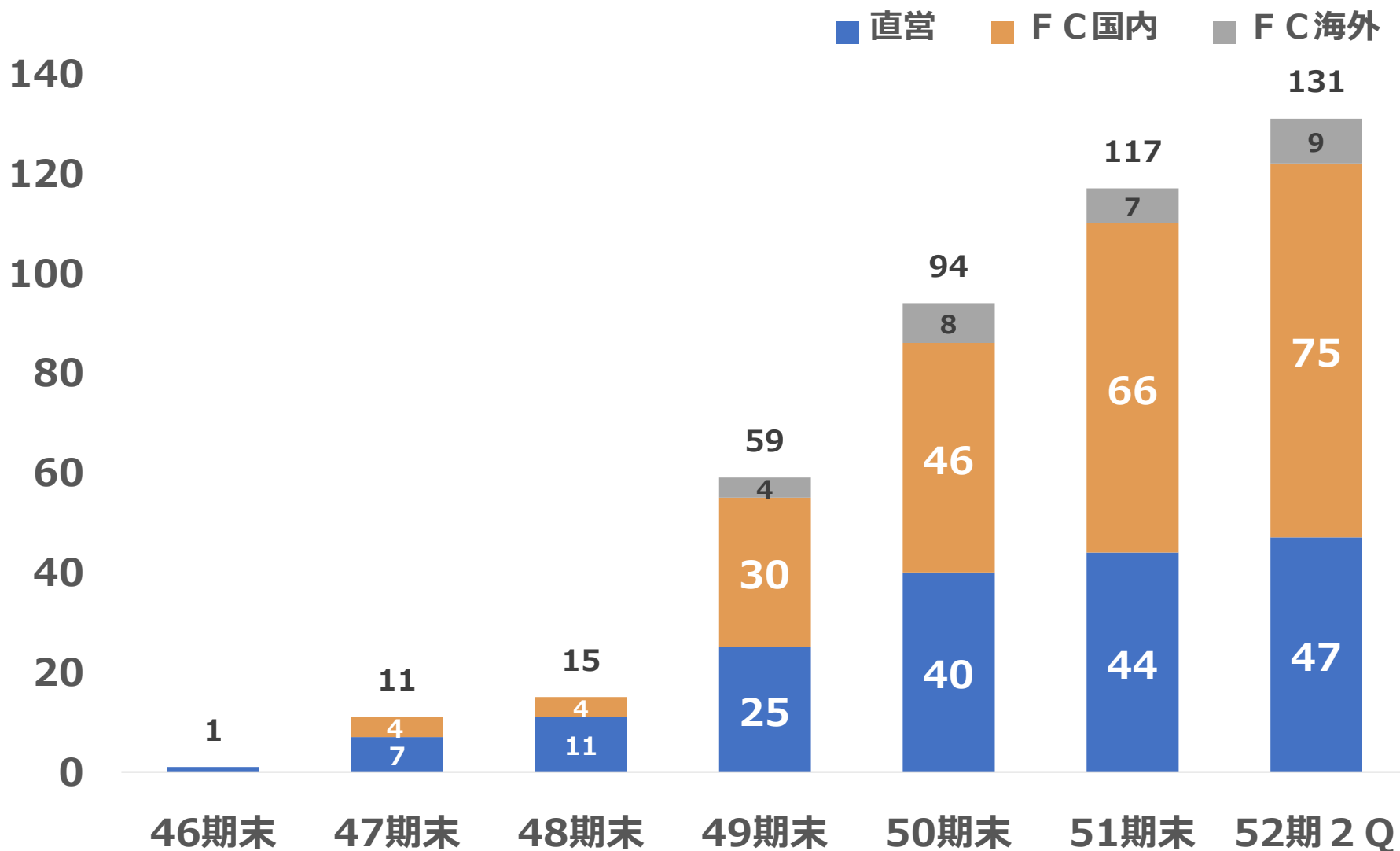
◆かつや 467店舗 前期末より6店舗純増



4. 外食事業：店舗展開 (2020年6月30日現在)



◆ からやま・からあげ縁 131店舗 前期末より14店舗純増



5. 現状の課題

①集客力の低下

同業他社、カテゴリーキラーとの販売競争

【対策】 魅力ある店舗づくり

オンラインによる利便性向上

②売上総利益率の改善

PB比率、海外からの輸入品比率が低く、NB中心

【対策】 PB開発の強化



ビバホームTOBによるシナジー効果による解決

- ・売上の伸長…出店戦略、店舗運営戦略の協働
- ・荒利益率の改善…PB商品の共有化と共同開発
- ・販管費低減…ITシステム、物流体制の共通化、採用と教育

5. ビバホームとの連結の時期について



損益計算書:PL

	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	53期 第1Q	53期計
アークランドサカモト	2020/3~5	2020/6~8	2020/9~11	2020/12~2021/2	2021/3~5	2021/3~2022/2
				②	③	2021/1~2022/2
						(12+2=14ヶ月)
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	2021期 第1Q	2021期計
LIXILビバ	2020/4~6	2020/7~9	2020/10~12	2021/1~2021/3	2021/4~6	2021/4~2022/2
			②	③		決算期の変更 (予定)

貸借対照表:BS

	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	53期 第1Q	53期計
アークランドサカモト	2020/5	2020/8	2020/11	2021/2	2021/5	2022/2
			①	②	③	
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	2021期 第1Q	2021期計
LIXILビバ	2020/6	2020/9	2020/12	2021/3	2021/6	2022/2
		① みなし取得日9/30	②	③		決算期の変更 (予定)

資料編

- 1 業績概要
- 2 事業別売上高、営業利益実績
- 3 貸借対照表・キャッシュフロー

1. 2021年2月期 第2四半期業績



	2020/2期 第2Q累計	2021/2期 第2Q累計				
		期初計画	実績	前期比	計画比	計画比 増減額
売上高	56,437	58,000	64,968	115.1	112.0	6,968
営業利益	5,217	5,300	7,653	146.7	144.4	2,353
経常利益	5,602	6,000	8,125	145.0	135.4	2,125
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,900	3,000	4,724	162.9	157.5	1,724
減価償却費	1,200	1,600	1,383	115.3	86.4	▲217
設備投資額	5,664	2,500	2,055	36.3	82.2	▲445

2. 事業別売上高、営業利益実績



(単位：百万円、%)

	売上高			営業利益		
	2020/2期 第2Q累計	2021/2期 第2Q累計	第2Q累計	2020/2期 第2Q累計	2021/2期 第2Q累計	第2Q累計
			前期比			前期比
小売事業	35,303	42,612	120.7	2,055	4,534	220.7
卸売事業	3,793	3,872	102.1	356	543	152.6
外食事業	15,901	16,696	105.0	2,177	1,987	91.3
不動産事業	1,439	1,466	101.9	617	698	113.1
その他	—	320	—	—	▲128	—
消去又は全社	—	—	—	10	16	—
連 結	56,437	64,968	115.1	5,217	7,653	146.7

3. 貸借対照表

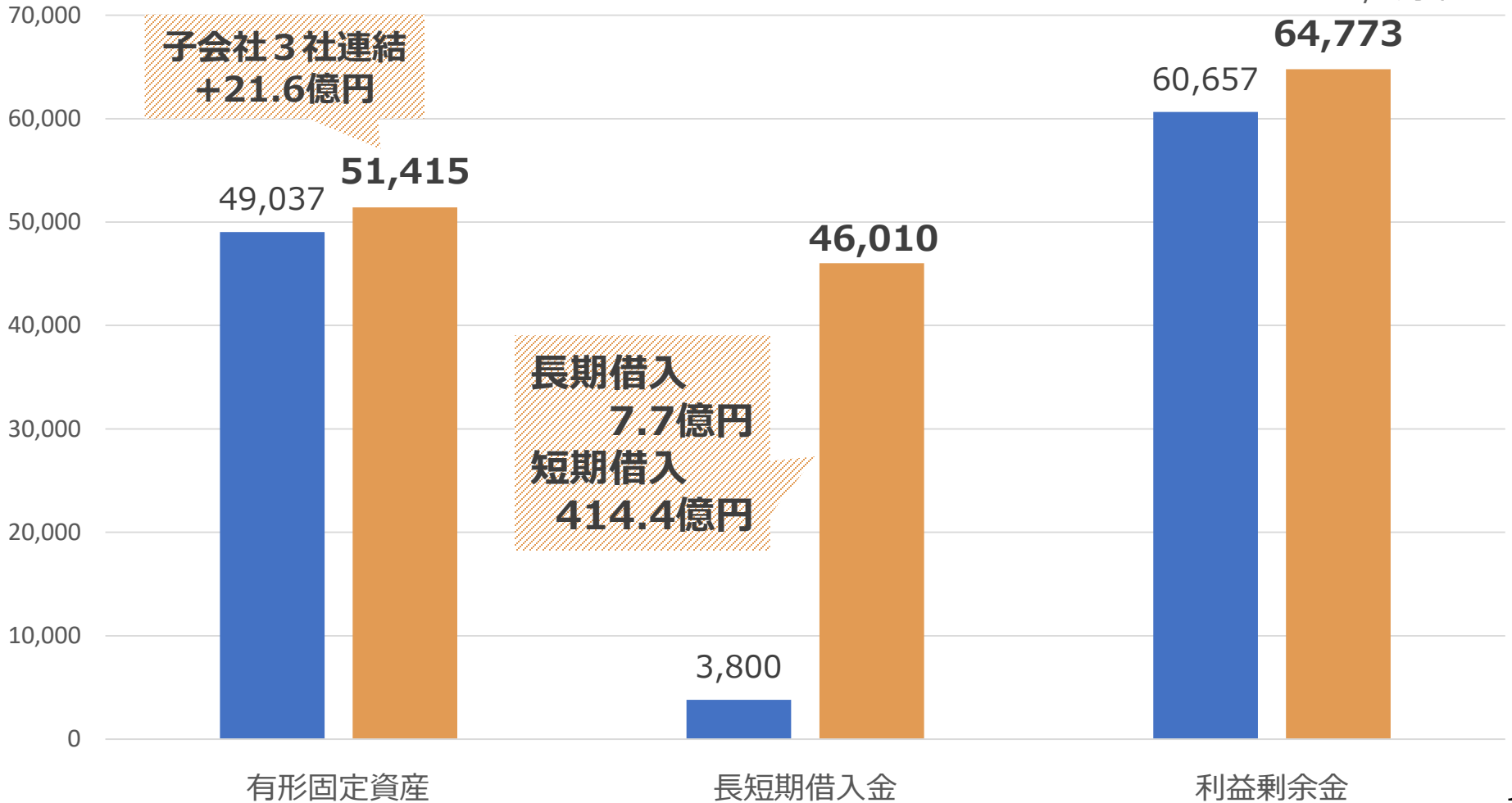


ビバホームのTOB資金調達のための借り入れが大きく伸びた。

■ 2020/2期末

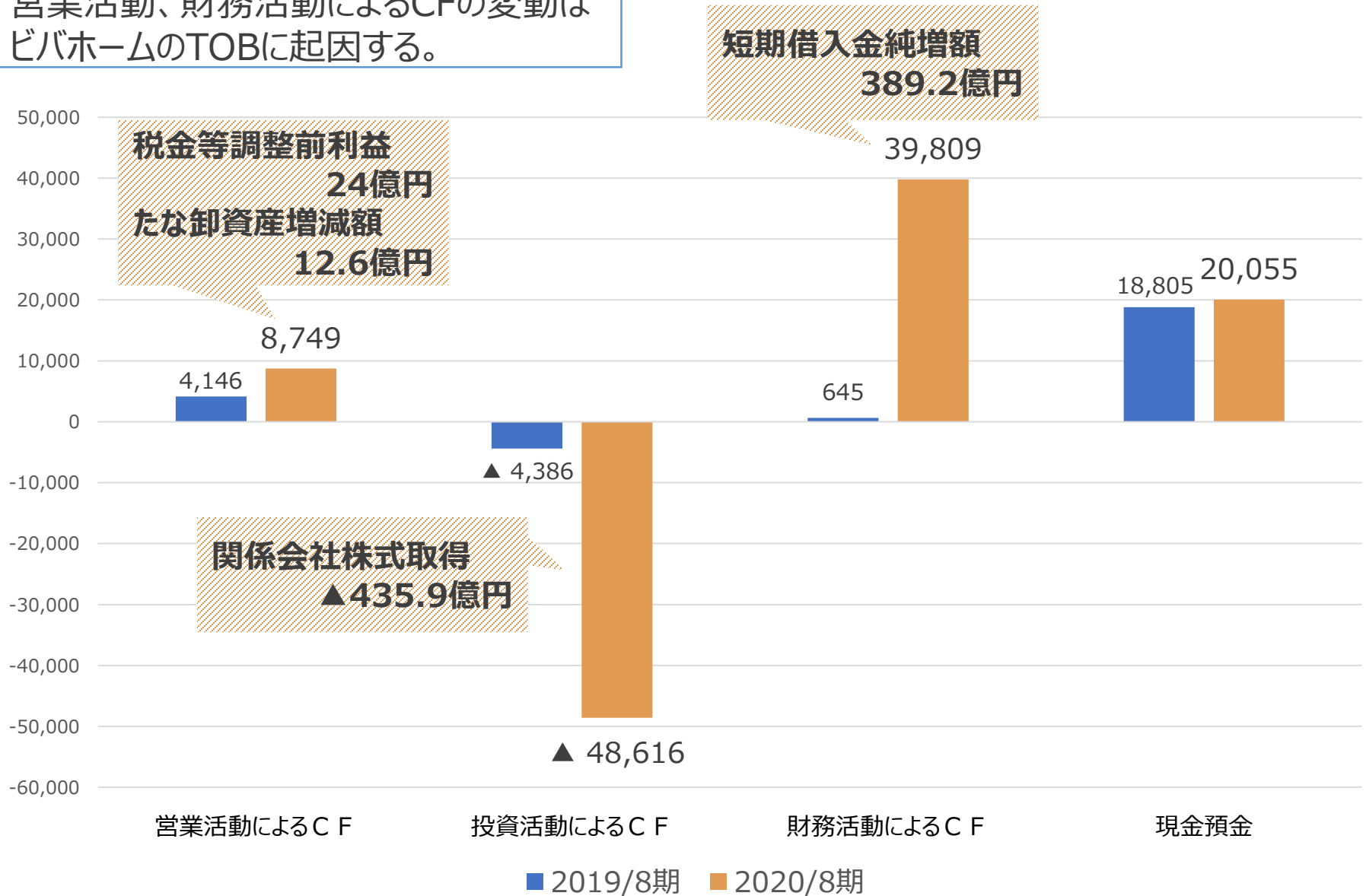
■ 2020/8月末

64,773



3. キャッシュフロー

営業活動、財務活動によるCFの変動は
ビバホームのTOBに起因する。



3. 通期（2021/2期）の連結業績見込



2021年2月期連結業績見込と2020年2月期との比較（百万円）

